



ニュースリリース

2020年9月10日

松竹、LINE、Sproot が「松竹 DX コンソーシアム」を設立

映像・演劇等のコンテンツや映画館・劇場の DX 推進、
顧客データベースの整備と分析により、新たなエンタテインメント体験の価値を提供

松竹株式会社
LINE 株式会社
株式会社 Sproot

松竹株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:迫本 淳一)、LINE 株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:出澤 剛)、及び株式会社 Sproot(本社:東京都港区、代表取締役:渡邊洋行)は、映像・演劇等のコンテンツや映画館・劇場等の DX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進とマーケティングの高度化を目的とした「松竹 DX コンソーシアム」を設立することとなりましたので、お知らせいたします。

近年、エンタテインメントにおける「リアルの中で人と共感する」という体験は多様化し、オンライン(デジタル)との連携は活発になり、様々なコンテンツが次々と生まれています。しかし、新型コロナウイルス感染症が流行し、オフライン(リアル)のコミュニケーションが閉ざされ、エンタテインメント業界は深刻な打撃を受けました。予定されていた公演の多くが中止され、急遽オンラインへ置き換えられ、これまで特別だったオンライン配信(公演)が当たり前の時代になりました。

この度、三社で設立する「松竹 DX コンソーシアム」では、リアルをオンラインに置き換えるだけではなく、オフラインとオンラインの融合(OMO)を推進し、新たな顧客体験を創造します。まずは、映画館の DX の推進、顧客データベースの集約と分析によるカスタマージャーニーの可視化より、顧客に対し高価値な映像体



験の提供を目指します。オンライン配信におけるマーケティングの高度化により、オフラインに近い体験を実現する新たな配信サービス等を実現し、顧客満足度の一層の向上を図ります。

松竹が展開する映画・演劇・お笑い等のエンタテインメント・コンテンツと映画館・劇場等の施設、LINE のプラットフォーム・先端技術及びデジタルマーケティングに関する知見、Sproot のエンタテインメント関連ビジネスのデジタル化ノウハウを融合し、エンタテインメント業界の DX を牽引することを目指します。

会社概要と本件に関するお問い合わせ先

社名： 松竹株式会社
本社所在地： 東京都中央区築地 4-1-1
創業： 1895 年(明治 28 年) (設立: 1920 年(大正 9 年))
代表者： 代表取締役社長 迫本淳一
事業内容： 映像事業、演劇事業、不動産事業、その他事業
担当： 広報室 電話: 03-5550-1526 URL: <http://www.shochiku.co.jp>

社名： LINE 株式会社
本社所在地： 東京都新宿区新宿四丁目 1 番 6 号 JR 新宿ミライナタワー 23 階
設立： 2000 年(平成 12 年)
代表者： 代表取締役社長 出澤剛
事業内容： コミュニケーションアプリ「LINE」および LINE プラットフォーム上で展開するコンテンツ・サービス、その他ウェブサービス事業、AI 事業の提供、運営
担当： PR 室 URL: <http://www.linecorp.com>

社名： 株式会社 Sproot
本社所在地： 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル
設立： 2020 年(令和 2 年)
代表者： 代表取締役 渡邊洋行
事業内容： エンタテインメントビジネスの DX 推進事業
担当： 広報室 URL: <http://www.sproot.co.jp>

以上